

農地法第5条の規定による許可申請書

0000年00月00日

登記簿所有者の住所・名前と異なる場合は、戸籍・住民票等を添付

福山市農業委員会会長 様

譲受人等 住 所 福山市00町00番地00号
 職 業 会社員 名 前 0 0 0 0 印
 (名 称)
 電 話 000-000-0000

譲渡人等 住 所 福山市00町大字00 00番地
 職 業 農業 名 前 0 0 0 0 印

例：一毛作，二毛作，休耕中
普通畑，果樹園，花園，自給用野菜

又は、「所有権」を移転
「使用貸借による権利」を「設定」

次によって農地(採草放牧地)「賃借権」を「設定」したいので、農地法第5条第1項及び同法施行令第1項の規定により許可を申請します。

1 許可を受けようとする土地の状況等

土地の所在	地番	地目		面積	利用状況	10a当たり 普通収穫高	自作・小作の別 耕作者の名前	備考
		登記簿	現況					
00町大字00字00	100	田	田	300 m ²	一毛作	450 kg	自作・小作	
00町大字00字00	101	畑	畑	200	普通畑	普通畑	自作・小作	
00町大字00字00	102	畑	畑	100	休耕中		自作・小作	
計 600 m ² (田 1筆 300 m ² , 畑 2筆 300 m ²)								

2 転用目的等

用途	資材置場及び休憩所		等	建築面積等 (m ²)	所要面積 (m ²)	備考
又は、 着工 許可後 完成 着工後0ヶ月 (工期が2年以上になる等大規模な 開発計画の場合は、工程表、事業計 画書等を添付					700	併用地 宅地100 m ²
建築物 工作物その他	休憩所	1		50		

例：自己住宅，農家住宅，敷地拡張，建売住宅(0棟)
賃貸住宅(0棟)，店舗(0棟)，資材置場(00用)

完成 0000年 00月 00日

「建築物」は、住宅・店舗等の建物
「工作物」は、駐車場・資材置場等の建物以外

「建築面積」とは
一階の水平投射面積

3 転用の事由等

転用を必要とする理由	現在、00町に資材置場(2,000㎡)を賃借し、コンクリート資材、まさ土、砂、バックホー3台、2tトラック(2台)などを置いているが、今年の3月末で賃貸借契約が終了するので、新たな資材置き場を必要としている。 「転用を必要とする理由」を具体的に記載する資材置場の利用状況、新たに資材置場を必要とする理由、申請地に置く資材の種類及び数量等を記載する。 資材置場への転用の場合、現在使用している 駐車場への転用の場合、既存施設の利用状況、申請地の駐車台数、利用見込みを記載する
事業又は施設の操業又は利用期間	0000年 00月 00日 から 00年間

4 権利を設定・移転しようとする契約の内容(権利の内容欄は、又は、許可後から永久等)

申請に係る権利の内容	所有権移転	賃借権設定	使用貸借による権利の設定	その他()
権利の設定又は移転の時期	0000年00月00日	権利の存続期間	00年間	
売買価格又は賃借料	00万円/年間			

又は、許可後等

又は、永年等
(単位:円)

5 事業の資金計画書

必要経費		資金調達計画	
土地買収・借上げ費	2,000,000	自己資金	2,000,000
土地造成費	500,000	借入資金	1,000,000
建築費	500,000	その他	
その他			
計	3,000,000	計	3,000,000

6 転用することによって生じる付近の農地、採草放牧地、作物等に対する

別紙計画書のとおり

500万円以上は、資金証明が必要
(ただし転用面積100㎡未満は、不要)

7 その他参考となるべき事項

(1) 関連法令の許認可手続きの状況(必要な箇所に○をすること。)

農業振興地域の整備に関する法律	手続中	手続不要
都市計画法	申請中	未申請 申請不要
宅地造成等規制法	申請中	未申請 申請不要
その他(法律名を記入)	申請中	未申請 申請不要

(2) その他

申請地は市街化調整区域にあたるが、農家住宅にあるため、都市計画法の許可は要しない。

この申請に関する照会に対応できる人の連絡先の住所、名前及び電話番号

住所	〒720-0123 福山市00町00番00号	名前	0000
電話番号	(084) 900-0000	自宅・勤務先(勤務先名称 0000000)	

(注) 1 「自宅 勤務先」はいずれかに○をしてください。

2 照会に対応する人が法人の場合は、「名前」欄に担当者名を、「勤務先名称」欄に法人の名称を記載してください。